

「四肢のがん」 悪性骨・軟部腫瘍



徳島大学病院 整形外科

にしゅうとし ひこ

西庄俊彦氏

骨にできた腫瘍
のことを「骨腫

瘍」、筋肉・脂肪などの軟らかい組織にできた腫瘍のことを「軟部腫瘍」、あわせて「骨・軟部腫瘍」といいます。骨・軟部腫瘍はほとんどが良性で、悪性は年間で十万人に一〜二名程度と少数です。しかし悪性であれば、生命に関わるとともに四肢の機能への影響もありますので、早期に診断し、治療を受けることが大事です。

骨腫瘍は最初の症状は痛みであることが多いです。一方、軟部腫瘍では悪性であってもあまり痛みを伴いません。わずかでも持続する痛みや無痛でも徐々に大きくなる腫瘍があれば早めに整形外科を受診し、異常があれば徳島大学病院へ紹介してもらおうことをお勧めします。



 徳島大学病院がん診療連携センター
お問い合わせ がん診療連携センター：Tel.088-633-7312

徳島がん対策センター
お問い合わせ 相談窓口：Tel.088-633-9438